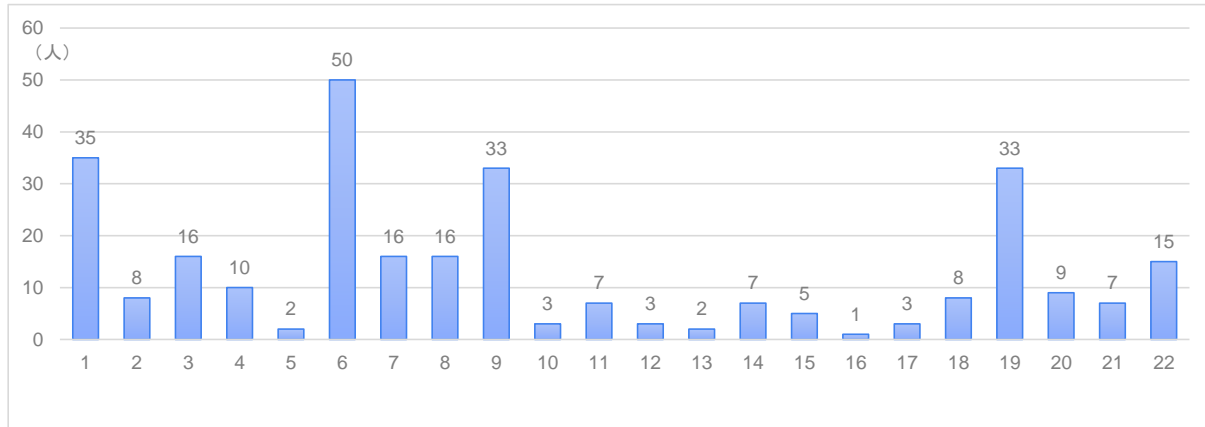


## 保護者アンケートの回答より

2月10日(金)に実施しました、令和3年度道徳授業地区公開講座の保護者アンケートがまとまりましたので、以下のとおりお知らせします。裏面には、保護者の皆様から寄せられたご意見を掲載しました。今後の道徳授業の充実に向け、参考にさせていただきます。お忙しい中、本講座にご参加いただきありがとうございました。

### 1 重点的な指導が必要だと思われる内容項目の番号を、【資料】から3つ選んでください。



#### 【資料】 内容項目一覧

1	自主、自律、自由と責任	自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと。
2	節度、節制	望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け、安全で調和のある生活をする。
3	向上心、個性の伸長	自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求すること。
4	希望と勇氣、克己と強い意志	より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇氣をもち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。
5	真理の探究、創造	真実を大切にし、真理を探究して新しいものを生み出そうと努めること。
6	思いやり、感謝	思いやりの心をもって人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに応え、人間愛の精神を深めること。
7	礼儀	礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとること。
8	友情、信頼	友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合うとともに、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。
9	相互理解、寛容	自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解し、寛容の心をもって謙虚に他に学び、自らを高めていくこと。
10	遵法精神、公德心	法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守るとともに、そのよりよい在り方について考え、自他の権利を大切にし、義務を果たして、規律ある安定した社会の実現に努めること。
11	公正、公平、社会正義	正義と公平さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努めること。
12	社会参画、公共の精神	社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めること。
13	勤労	勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献すること。
14	家族愛、家庭生活の充実	父母、祖父母を敬愛し、家族の一員としての自覚をもって充実した家族生活を築くこと。
15	よりよい学校生活	教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合っよりよい校風をつくることと、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実を努めること。
16	郷土の伝統と文化の尊重	郷土の伝統と文化を大切にし、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めること。
17	我が国の伝統と文化の尊重	優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献するとともに、日本人としての自覚をもって国を愛し、国家及び社会の形成者として、その発展に努めること。
18	国際理解、国際貢献	世界の中の日本人としての自覚をもち、他国を尊重し、国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に寄与すること。
19	生命の尊さ	生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること。
20	自然愛護	自然の崇高さを知り、自然環境を大切にするの意義を理解し、進んで自然の愛護に努めること。
21	感動、畏敬の念	美しいものや気高いものに感動する心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深めること。
22	よりよく生きる喜び	人間には自分の弱さや醜さを克服する強さや気高く生きようとする心があることを理解し、人間として生きることの喜びを見いだすこと。

## 2 「特別の教科 道徳」の授業を通して、お子様に付けさせたい力など、ご意見をお書きください。(一部抜粋)

- ・ これからの社会に相互理解は必要不可欠だと思います。自己を保ちながら、相手の事も尊重していくことに重きを置いていければいいなと思います。
- ・ さまざまなことに興味関心を持ち、考えたり発見する喜びを知ること。「これで良いんだ」とまずは自分自身を認め好きになれること。自分の考えを相手に言葉で伝えられ、自己決定出来る人になれること。
- ・ さまざま経験を通し、失敗しながらも困難を乗り越えやり遂げることで自信につなげてもらいたい。
- ・ ストレスとの付き合い方やメンタルトレーニング
- ・ どんなことがあっても、前向きに将来を、明るく見ていく。そのために、今、心がけていくことを見つめる。家庭、学校、友人、自然など、今、できることは、何かと考え、やってみるなど、行動できる力をつけてほしいです。
- ・ どんな事でも、よく考えて行動する事を見に付けてほしいと思います。
- ・ ニュースになっていた、身近に起きてしまっている反道徳的な事例をリアルタイムに自分毎やみんなの事として考える機会があるとよいと思います。子どもと話したいと思っても、他の話を優先してしまったり、タイミングを逃してしまうことがあります。最近では電車内で喫煙していた男を注意した高校生が酷い暴行を受けたニュースを見て、自分だったらどうしたか、どうしたらよかったかを親子で話しました。
- ・ 考えを押し付けたり、道徳において、さも正解があるかのように感じることなく、たくさんの方の意見を聞いて、自分と違う意見があることが当たり前ということを実感して欲しいです。
- ・ 国際社会の中の日本という視点と、多様性、共生という考え方。
- ・ 自分が掲げた目標に向かい、自分がすべき事は何かを必要かを考える。  
サステイナブル、SDGs、自分が貢献できる事を学ぶ。
- ・ 自分の行動に責任を持ち自らの力で人生を切り拓く精神の強さを身に付けさせたい。また自分とは価値観の違う人や、育った環境の違う人、人種、宗教など様々な面で自分とは異なる人を差別することなく認め、理解し、共存していくことの大切さも身に付けさせたい。
- ・ 自分を大切にする人になってほしい。自分を大切に思う気持ちは周りの人も大切にできると思うからです。
- ・ 日本の子供たちは、他の先進国に比べ自己肯定感が低いという統計があります。日本人としての自分を誇れるよう、自分の存在を認め、学びや気づきを大切に生きていく力を身に付けてほしいです。それは、中学生だけではなく、大人たちにも同じく求められていることだ、ということも合わせてお伝えいただければと思います。
- ・ 友達や自分が楽しく嬉しい時だけでなく、悲しく辛い時も思いを共有出来る仲間がいること。  
友達が困っている時に話を聴いたり声をかける勇気を持つこと。  
いつでもSOS出来て、どんな時にも応援している大人がいること。  
ありがとうの感謝の思いを忘れないこと。  
お友達と一緒に対面で学べることのありがたさを感じながら、上記のことを一人一人の心の中に体感出来たら良いと思っています。今後ともよろしく願いいたします。